

『臨界期』をのがさない教育を

’23年度(前期版)



● W i L L (小3～中3)

幼児・小学生の基礎能力開発 ジュニアカリヨン (年中・年長)
シニアカリヨン (小1・小2)

中学受験予備校 W i L L (小3～小6)

“難関大学・医学部”進学のための基盤づくり (中1～中3)

良いことも悪いことも、ほとんどの種は幼児・小学生の時にまかれます。後戻りできません。



〒790-0011
松山市千舟町4丁目3-9 ワシヤビル2F
TEL 089-987-6162
FAX 089-987-6163



目次

- ① 考え方・目指すもの
- ② 3つの”常識”と断固たたかいます
- ③ '23年度 時間割
- ④ 教務概要
- ⑤ 「週テスト」
- ⑥ 実施するテスト
- ⑦ 学習する領域 — 4年生
- ⑦ 学習する領域 — 5年生
- ⑦ 学習する領域 — 6年生
- ⑧ 情報提供
- ⑨ 論理
- ⑩ 日曜特訓 — ① ② ③
- ⑪ 合格実績
- ⑫ 保護者からの手紙
- ⑬ 時間割・受講料など
- ⑭ 教材費
- ⑮ 主なスタッフ
- ⑯ 入塾まで、入塾から1か月後まで
- ⑰ 保護者からの手紙

- 社会の構造・価値観が変わり、多くの分野で、これまで通用していた考え方や手法が破綻し役に立たなくなっています。人口増加・自然破壊・温暖化・食糧不足・高齢社会・・・問題は地球規模で溢れ出しています。
- 社会が求める人材のあり方もまた大きく変わろうとしています。自らが課題を見つけ、自ら学び、自らの力で問題を解決できる「考える力・生きる力」を持った人材が必要とされています。既に私たちの社会や産業界は、正確に多くの知識を記憶するだけの暗記型の人間を求めてはいません。より良い成果を得るために、経験や知識を組み合わせ、最良の方法・答えに至り、その方法・答えを相手に正しく伝え、問題を解決していく。そんな人間こそが未来を切り拓き、生き抜けるのです。「生きる力」を備えた人と言えるのです。
- 『学習』という場で、その「生きる力」を養えるよう子ども達をサポートしていくことが、私たち民間教育に携わる者の役目であると考えます。知識だけに頼らず、経験だけでない伸びやかな発想や豊かな思考力を正しく育ててほしい。さらに、まわりの人を思いやり、人の気持ちを理解しようとする心も育ててほしい。「学ぶ」ということは、それぞれの子供にとって、自らの未来(将来)に向かって全身を使い、積極的に生きる力を養うことでありたいのです。
- 私達は、松山の地に生まれた小さな私塾です。しかし、私塾人としての経験と思い・気概・能力は、他を圧倒しています。
- 教材・tool は、自分の頭で答えを見つける力を求められてきた中学入試に対応した『四谷大塚』・10歳までに差異がついてしまうとされる基礎能力を育てる『上里式(日本幼児基礎能力研究会)』・あいさつ英語でない方法論を持つ英語指導『MPI(松香フォニックス研究所)』、『論理エンジン』・・・など、超一級品ばかりを選びすぐって用意しました。(今後も「本物」だけを導入していきます。)
- 学力診断(テスト)の機能をさらに充実。算数演習・応用算数・応用理科・国語読解など授業内容もバージョンを上げました。特に算数は学習時数を増し、首都圏・全国どこでも通用する学力を養成します。(塾生が受験するテストは全て四谷大塚作成、ライバルのほとんどは難関大・医学部進学を目指す首都圏の小学生です。)
- 国語読解では、文を読むスキル(誰にでも真似できる読み・書く方法)を提示し、ドリルし、論理的思考力を高めます。
- 全ての教科のもとになる「論理力」強化のため、『論理エンジン』を小学生の塾として、初めて導入。読解力・記述式対応の強化を図ります。
- 算数も全ての単元について問題文を読むスキルを指導します。**WILLは“読む「方法」を指導し、読む「方法」を「学ぶ」塾”です。**
- 3年から6年まで全学年に、学習内容定着と学力練成の週・月例テスト(3年生は年8回の月テスト、4・5年生は年30回、6年生は年27回の週テスト)を実施します。又、各学年とも複数回(6年生は6回)の学力判定テスト(四谷大塚全提携塾参加の学力テスト、6年生は合不合格判定テスト)を実施します。学習内容の多い4・5年生には、週テストと学力判定テストをつなぐ公開組分けテストを用意しました。(4・5年生は組分けテスト、6年生は合不合格判定テストでクラス分けを行います。)
- 当日学習した内容を演習する『算数演習』の時間を設けました。当日学習した内容の不明点を質問し、解決し、問題演習をして定着させます。今年度から5・6年生に『質問時間』を設け、『積極学習』を応援します。
- がんばりが形につながり、意欲が増大し、学習のやり方を自分のものにする形をつくりました。

私達は皆、幸せになるために生まれ、生きています。

- 子供達が私達の私塾に学び、より幸せな人生を送るための「生きる力」を強くしてほしい。自らの将来に向かって、自らの意志で自信を持って一歩を踏み出す力を持ってほしいと願って“**中学受験予備校 WILL**”を運営します。

良いことも悪いことも、ほとんどの種は幼児・小学生の時にまかれます。
未来をつくるのは、今目の前にいる子供達に他ならないのです。

ウィルの使命

能力伸長を通して子供を元気にし、家庭と社会がもっと元気になる推進役になること

私たちは3つの“常識”と断固たたかいます。 **幼児・小学生にこそ、いい私塾が必要だ！**

第1の“常識”「競争がある所のみ進歩がある」

誰もが弱点を持ち、一人として勝ち続けることは出来ない。他者との競争に勝つことでのみ自己肯定を得る子どもは一度敗者となった時立ち直ることが出来ない。音読や表現力の強化で自己肯定力を強める。自信のある子どもにする。

第2の“常識”「出来ないこと、困難に挑戦すれば能力が伸びる」

出来ぬことを繰り返せば、「出来ぬこと」を学んでしまう。それより「出来ることを何度も繰り返すこと」だ。計算や熟語や暗唱を大切にする。「出来ることだけ」を何回も繰り返すのが能力伸長のコツだ。

第3の“常識”「幼児・小学生に塾は早すぎる」

基礎能力が不足だと「詰め込み教育」をやるしかない。“基礎能力の育成”は小学校終了時まで、“習慣づくり”は小4まで。「詰め込み」をしたくなければ、幼・小の時期を逃さぬことだ。

- 字が満足に読めず、語い数も不足の人に「読書の有効性」を説いても効果はありません。読書好きにするには、幼児期に必要な漢字とカナを読めるようになった上で、読書の環境をつくる必要があります。読書の習慣のない子どもに感想文書きを強いるのが**詰め込み教育**で、ますます本嫌いにさせることになります。
- 記憶力を育てるのに最適な時は6歳まで、リズム感も同様です。語いを増やす訓練は小1・2が最適です。数の概念を育てるのは幼児、筋道を立てて考え、数学的に処理する訓練も小1・2が最適です。算数・数学の学習に計算力は必須ですが、計算力だけでは数学的思考は育ちません。
- これら基礎能力の育成に適した時期は**小学校終了時**までです。
- 幼児・小学生の時期にしかるべき訓練を受けず、高校受験に必要なだからといって中学生になってから学習を強いられることこそ「かわいそう」だと思います。
- ある一定レベルの問題を解くには、類題に多くあたり、解法を覚えるのが最良の方法ですから、試験をクリアする為にテストと問題演習だけにあげられることとなります。これが『詰め込み教育』といわれるものです。忍耐力はつきませんが、想像力は増大せず、能力拡大にはつながりません。短期間の詰め込み学習で合格して、その時は成功したと思うかもしれませんが、その後の子どもの長い歴史を考えると、労多くして益は少ないのです。私は『詰め込み教育』に対して**たたかいます。“教育虐待”は許されません。**
- 小3・4でやるべきは、自分にあった学習のスタイルづくりと“学習習慣”の定着です。
 - 国語はもちろん、理科・社会に関する語いを増やす方法、これは音読と繰り返し。
 - 文章を読む力、算数の文章題なら文の表す意味を線分図・ベン図・グラフ・面積図など目にみえる形にする方法を身につけます。
 - ノート作りの方法も大切。
 - 線引きは国語の学習に欠かせません。
 - 式の利用、計算のやり方も大切です。
 - 模範解答の使い方・音読の徹底もあります。

“鉄は熱いうちに打て”といいますが、3・4年生の時、これら自分の学ぶスタイルをつくれれば、その後**自由自在**に情報をとり入れることができます。
- 5・6年生でやることは、3・4年生でつくったスタイルで学習し、成功の体験をつくることです。未だ自分のスタイルができていない場合、**小学校卒業までには**自分の方法をつくる必要があります。
- 中学・高校になって英語ができない人のほとんどが、英文を音読できません。国語の問題文に線が引けません。古文が音読できません。数学の道具が使えません。これらは中学生になって急にできる様にはなりません。中学・高校では手遅れで、身に付けることはできないのです。
- 基礎能力の育成・自分の学習スタイル作りは幼児・小学生の時をはずすと困難になります。

「幼児・小学生には塾は早すぎる」という思い込みに対してたたかっていきます。

WILL の時間割 (1月)

'23 年度時間割 (1月10日~31日)

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
12:00						日曜特別 5回 / 後期 5年 応用理科
13:00						日曜特別 5回 / 後期 5年 応用算数
14:00						日曜特別 5回 / 後期 4年 応用算数
15:00						
16:00						
17:00						
18:00						
19:00						
20:00						
21:00						
22:00						

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
9:00						
9:30						
10:00						
11:00						
12:00						
13:00						
14:00						
15:00						
16:00						
17:00						
18:00						
19:00						
20:00						
21:00						

6年生が新中1になります。(授業時間が変わります)
 中1生が新中2(中級コース)になります。(授業時間が変わります)
 中2生が新中3(上級コース)になります。(授業時間が変わります)
 現4年対象(計算教室)(木曜日)を設けます。(基礎となる4年算数を強化)
 現5年対象(計算と一行問教室)(土曜日)を設けます。(6年算数を学習する前の点検)
 ... 現4・5年の希望者と指名した人が対象です。(受講料金はいたしません)
 (主に計算教材4年上・下を使用します)

WILL の時間割 (2・3月)

'23 年度時間割 (2・3月)

2月より全学年『新学年』になります

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
12:00						日曜特訓 5回 前年 新5年 応用 算数
13:00						日曜特訓 5回 前年 新4年 応用 算数
14:00						日曜特訓 5回 前年 新5年 応用 算数
15:00						日曜特訓 5回 前年 新6年 応用 算数
16:00						日曜特訓 5回 前年 新6年 応用 算数
17:00						日曜特訓 5回 前年 新6年 応用 算数
18:00						日曜特訓 5回 前年 新6年 応用 算数
19:00						日曜特訓 5回 前年 新6年 応用 算数
20:00						日曜特訓 5回 前年 新6年 応用 算数
21:00						日曜特訓 5回 前年 新6年 応用 算数
22:00						日曜特訓 5回 前年 新6年 応用 算数

授業1コマは(原則)50分。
 (3・4・5・6年)1日に算数は2コマ学習。
 (3年生)火・木・土から週2日選んで下さい。
 (4年生)前期から週テスト(算・国)がスタート。授業日数を多くし“習慣定着”を目指します。
 (6年生)『日曜特訓・理社テスト・土曜特訓』は2月スタート。
 (5・6年生)“質問時間”を利用して下さい。
 (中1)開始時刻・通塾曜日が変わります。

WILLの時間割 (4月~7月)

'23年度時間割 (4月~7月)

授業1コマは(原則)50分。
 (3・4・5・6年)1日に算数は2コマ学習。
 (3年生)——火・木・土から週2日選んで下さい。
 (4年生)前期から週末テストスタートします。授業日数を多くし“習慣定着”を目指します。
 (5・6年生)“質問時間”を利用して下さい。
 (中1)開始時刻が変わります。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
12:00						
13:00						
14:00						
15:00						
16:00						
17:00						
18:00						
19:00						
20:00						
21:00						
22:00						

(通常授業)

	対象	目標	クラス	指導	テキスト	通塾回数	曜日
中学受験予備校 WILL <small>自主性と学習習慣を育み、子ども自身が主体的に考え、学び、自分で壁を乗り越える(実力)を養成する</small>	小3	① 確実に理解すること …難関を超える・面白さを感じる。 ② 家庭学習の習慣づけ	3年クラス	算・国 +論理	・ジュニア予習シリーズ ・オリジナル ・論理エンジン	週2回	火木
			土曜クラス			週1回	土
	小4	① 小3と同じ ② 小3と同じ ③ 問題解法を身につける ※ 算国【理・社不受】クラス(月金、又は月金土)も受講可能	4年クラス (A・選抜)	4科 +論理	・予習シリーズ4年 ・オリジナル ・計算教材 ・論理エンジン	週3回 +土曜(選テ・論理) +日曜特訓	月水金 (土)
			算国クラス	2科 +論理		週2回 +土曜(選テ・論理) +日曜特訓	月金 (土)
	小5	① 苦手科目を克服し、自信をつける。方法の獲得 ② 問題の丁寧な解説・難問への挑戦 →受験に対する目的意識→粘りをつける ③ 算数に重点を置く指導。 ④ 繰り返し定着	Aクラス	4科 +論理	・予習シリーズ5年 ・オリジナル ・計算教材 ・論理エンジン	週3回 +土曜選テ +日曜特訓	月水金 (必要な土日)
			選抜クラス				
小6	① 学力の向上→傾向と対策の発動 →進学後余裕の持てる合格 ② 総合力の完成(自学力をつける)	Aクラス	4科 +論理	・予習シリーズ6年 ・オリジナル ・計算教材 ・論理エンジン	週3回 +土曜特訓 +日曜特訓	火木土 (必要な土日)	
		選抜クラス					
中学部 <small>“難関大・医学部”進学のための基礎づくり</small>	中1	① 英文法の理解(レベル①) ○ 現在(進行)・過去(進行)・未来(進行)・不定詞・動名詞 ② 代数学(関数分野)・幾何学の総合的理解力を上げていく	・愛光 ・平成 ・青雲	英・数	・新演習(発展編) 中1～中2内容 ・オリジナル教材	週2回	火木
	中2	① 英文法の理解(レベル②) ○ 完了(進行)6時制・助動詞・態・関係詞・比較・分詞... ② 単語力の向上・『読歩』を意識する長文読解(9月以降)	・愛光 ・平成 ・青雲	英	・新演習(発展編) 中2～中3内容 ・オリジナル教材 ・英単語帳 (Z会速読英単語“入門編”)	週2回 (9月以降は週1回)	月水
	中3	① 過去の助動詞、強調、倒置、(使役・知覚)動詞 分詞構文、慣用的な分詞構文、付帯状況のwith 仮定法(中級～上級)、比較級・最上級(中級～応用) 否定(部分否定・全体否定・強否定・二重否定) 関係詞、複合関係詞(代名詞・副詞) ... ② 長文(構文解釈)	・国立医学部 ・東大 ・京大 を目指す者	英	・入門英文解釈の技術70 ・基礎英文解釈の技術100 ・SCRAMBLE(英文法・語法) ・NEXT STAGE(英文法・語法) ・英文法ファイナル問題(標準) ・ボリス長文	週1回	金

(実施するテスト)

	カリキュラムテスト (学習能力の定着 応用力強化)	四谷大塚公開模試 (全国での学力を 客観的に測る)
小3	月テスト (年8回)	
小4	週テスト(年30回)	組分けテスト (年9回)
小5	週テスト(年30回)	組分けテスト (年5回)
小6	週テスト(年27回)	合不合格判定テスト (年6回)

● (発展学習)

「応用算数」「応用理科」「国語解法伝授」については別紙をご覧ください。

● (テキスト)

使用するテキストについては、

「使用テキスト一覧」をご覧ください。

● (テスト)

実施するテストについては、

「WILLの実施するテスト」をご覧ください。

● (論理)

「論理」の指導については⑨をご覧ください。

(年間授業編成)

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前期	春季	前期		夏季	後期			冬季	前期	前期		
									特別 授業	“難関大・医学部進学” の基礎づくり(中1授業)		
										(小6生)入試対策130日特訓		

- 1学年のカリキュラムは2月スタート、1月終了
- 小4の2科クラス生・土曜クラス生も春・夏・冬の特別授業は4科受講
(春・夏は前期の演習定着、冬は後期の演習定着)

「なぜ、4・5・6年のカリキュラムテストは『週テスト』なの？」

ウィルでは4・5・6年生とも一学年で年間約30回分の学習領域を学習します。(前ページ参照)

「4・5・6年生のカリキュラムテスト」は学習領域にあわせ年間約30回実施します。

テストの目的は、できなかったところをいち早くチェックし、苦手分野を素早くケアすることです。取りこぼしをしないよう、「授業→テスト→復習」のサイクルを繰り返すことが大切です。このサイクルが一ヶ月や一学期ではあまりに復習する内容が多く、時間的にも長すぎて現実的とはいえません。このサイクルの単位は一週間がベストと言えるでしょう。

さらに、一度学習した領域はそれでおしまいと言うことではありません。その時正答できたといっても、時間をおいて同じ領域をテストして、また正答できるとは限りません。

学習した領域が出題されたとき、正答できる学力を定着させるという意味からも、繰り返し行われる毎週のテストは必要です。

学習の習慣づくりの一番有効な方法も週テストの実施です。

愛光中も平成中も青雲中も、中1生には必ず週テストを実施しています。青雲は週テスト・月テスト・定期テストを行っていますが、一番大切なのは週テストです。週テストだけが、習慣を学習できるように変える力を持っています。

～お母様より～ カリキュラムテスト(週テスト)について

説明会でカリキュラムテスト(週テスト)の実施を聞いたときは、1週間ごとの短期間のテストで意味はあるのだろうか、逆に負担になるのではないかと不安でした。

しかし、週テストをしてみて、本人の理解度は細かく分析できるし、勉強もテストがあるので目標を持って集中し、テストができると自信がつくし励みにもなっています。

先生のおっしゃっていたカリキュラムテストの効果の意味がよくわかりました。

「『らせん型カリキュラム』ってどんなものなの……？」

子どもたちの学力を本当に高める『予習シリーズ』のらせん型カリキュラム

一つの分野の学習を振り返りながら段階的に学習することにより、基本の理解と定着を図り、応用力を身につけます。たとえば4年生で算数のある問題を解く一つの方法を学んだとします。すると「予習シリーズ」では5年生になって同様の問題を「別の方法で解く」ことを学びます。子どもたちは「アレ、これは前に習ったぞ」と思い出すと同時に、答えを見つける方法は一つでないことを知り、以前習った内容をもっと深く理解できるようになるわけです。このように算・国・理・社のすべての分野でらせん型カリキュラムが生まれ、それに沿った学習を繰り返し続けることで、問題を解くための『自ら考える力』が自然と身につきます。

四谷大塚の教材は基礎学力を伸ばす

実は、私自身予習シリーズは難しいという観念があったのですが、実際に使ってみると、使っている子どもたちの基礎学力が確実に伸びるという傾向が現れたんです。週単位で目標を定めて学習することによって基礎学力の部分で大きな伸びがみられました。学習のリズムができることと、角度をかえて繰り返し学習する「らせん型カリキュラム」がその理由ではないかと感じています。

(四谷大塚提携塾・逗子すばる進学センター 高木泰行さん)

“週テスト”と“組分け・合不合格判定テスト”を組み合わせます

- 指導と評価・診断は、車の両輪のようなもの。どちらを欠くわけにもいきません。生徒にとっては、復習の機会になり、自分を客観的に見る機会になり、学力錬成の機会になり、励みの指標になります。教師にとっては、指導の反省材料になり、指導法改善の指標になります。
- テストは大きく2分されます。1つは（週テスト・月例テスト）です。出題範囲は狭く、学習内容の定着・応用力強化を目的とします。もう一つは（公開組分けテスト・合不合格判定テスト）です。

… 出題範囲は広く、全国数多くの同学年のライバルと競い合う、励みの指標とするテストです。

'23年度 前期（2～7月）テスト実施日程表

	3年			4年			5年			6年		
	日	回	テスト名	日	回	テスト名	日	回	テスト名	日	回	テスト名
2月				11	1	週テスト	11	1	週テスト	11	1	週テスト
				18	2	週テスト	18	2	週テスト	18	2	週テスト
				25	3	週テスト	25	3	週テスト	25	3	週テスト
3月	11		月例テスト①	4	4	週テスト	4	4	週テスト	4	4	週テスト
				11		公開組分けテスト①						
				18	6	週テスト	18	6	週テスト	18	6	週テスト
4月						春季講習後テスト			春季講習後テスト			春季講習後テスト
				8	7	週テスト	8	7	週テスト	9		合不合格判定テスト①
				15	8	週テスト	15	8	週テスト	15	7	週テスト
				22	9	週テスト	22	9	週テスト	22	8	週テスト
5月	6		月例テスト②	6		公開組分けテスト②	6		公開組分けテスト②			
				13	11	週テスト	13	11	週テスト	13	10	週テスト
				20	12	週テスト	20	12	週テスト	20	11	週テスト
				27	13	週テスト	27	13	週テスト	27	12	週テスト
6月	4	10	全国統一小学生テスト 月例テスト③	3	14	週テスト	3	14	週テスト	3	13	週テスト
				4		全国統一小学生テスト	4		全国統一小学生テスト			
				10		公開組分けテスト③						
				17	16	週テスト	17	16	週テスト	17	15	週テスト
				24	17	週テスト	24	17	週テスト	24	16	週テスト
7月				1	18	週テスト	1	18	週テスト	1	17	週テスト
				8	19	週テスト	8	19	週テスト	9		合不合格判定テスト②
	15		月例テスト④	15		公開組分けテスト④	15		公開組分けテスト④			

テスト実施日時

- 週テスト4年（11：40～13：05）
- 週テスト5年（9：00～11：40）
- 週テスト6年（11：50～15：00）
- 4・5・6年の週テスト以外はその都度案内を申し上げます。
- 所定の時間で受験できない場合は別途時間枠を設けます。

テスト受験料

- ・(WILL) 週テストと『論理』（4年） 1,500円
- ・(WILL) 週テスト（5・6年） 1,700円

- ・(四谷大塚) 月例テスト（3年） 3,300円
- ・(四谷大塚) 公開組分けテスト（4・5年） 4,400円
- ・(四谷大塚) 合不合格判定テスト（6年） 5,300円

テスト内容

- (WILL) 週テスト（4・5・6年）
- ・(4年) …算国（5・6年）…算国理社
- ・1週間に学習した領域
- ・基本50%、応用発展50%
- ・(配点) 算国各100点、理社各70点
- ・基準点（合格点は各60%）に対する絶対評価（累積する）
- ・作問は四谷大塚、実施・処理はWILL。

- (四谷大塚) 月例テスト（3年）
- ・算国 ・1か月に学習した領域 ・(配点) 各100点
- ・基準点（合格点は各60%）に対する絶対評価（累積する）

●(四谷大塚) 公開組分けテスト（4・5・6年）

- ・算国理社
- ・年9回（4年）年4回（5年）年1回（6年）
- ・予習シリーズの学習カリキュラムに準拠
- ・(返却資料)
- 個人成績表（順位・偏差値・領域別成績など。累積する）、他
- ・(配点) 算200点、国150点、理社100点

●(四谷大塚) 合不合格判定テスト（6年）

- ・算国理社
- ・年6回
- ・合格ラインの到達度を知る模擬テスト
- ・(返却資料)
- ・個人成績表（順位・偏差値・領域別成績など。累積する）
- ・合不合格判定 ・志望校に関する受験志望パターン他
- ・(配点) 算国150点、理社100点

テスト直し

- ・模範解答を参考にし、“合格答案”を作ります。
- ・塾生全員に個人ファイルをつくり、個々人の“合格答案”を保管します。

で学習する領域

例えば「算数」を小学校の学習内容と比べてみて下さい。
ウィルでは何度も繰り返しながら、こんなに深く学習します。

4年生

算数

前期 (2 月 ~ 8 月)		後期 (9 月 ~ 1 月)	
数と計算・数量関係	図形・量と測定	数と計算・数量関係	図形・量と測定
和と差の問題 小数のしくみ □を求める計算 かけ算とわり算 植木の数と間の数 いろいろなならべ方 分数の性質と大きさ 大きな数とおよその数 小数のかけ算・わり算	角の大きさと性質 正方形と長方形 (1) 三角形の性質 立方体と直方体 (1) 正方形と長方形 (2) 棒グラフと折れ線グラフ	分数のたし算・ひき算 整理と分類 周期算 いろいろな選び方 線分図に整理する問題 ならべたご石の数 日付や日数と曜日 条件整理と推理 小数の計算 (1) (2)	いろいろな四角形 時間の単位と計算 三角形の面積 円と正多角形 立方体と直方体 (2)

小学校の学習内容

数と計算・数量関係	図形・量と測定
十進数位取り / 概数 / 整数の除法 / 小数の加法・減法 / 分数 ともなって変わる二量 / 四則計算 / () を使った式 / 資料の整理と分類	面積 (正方形・長方形) / 角の大きさ 図形 (二等辺三角形・正三角形・円の中心・直径・半径)

国語

前期 (2 月 ~ 8 月)		後期 (9 月 ~ 1 月)	
読解分野	言語要素分野	読解分野	言語要素分野
説明文 文の役割 接続語の働き 指示語の働き 話題と要点 段落の関係 要旨・要約 (1) (2) 物語・小説 場面・情景 場面展開 言動と心情 (1) ~ (3) 性格と人物像 主題 詩	五十音図 ひらがな・カタカナの筆順 かなづかい 送りかな 国語辞典の使い方 漢字の成り立ち・漢字の音訓 漢字の部首 漢字の画数・筆順 漢和辞典の使い方 同音異字・同音異義語 同訓異字 熟語の組み立て 三字の熟語・四字の熟語 類義語 対義語 和語・漢語・外来語	つなぐ言葉 接続語の用法 (1) (2) 指示語の読解 (1) (2) 文章の組み立て 段落関係と役割 筆者の考え・意見 要旨・要約 いつ・どこで・だれが 場面と登場人物 場面展開 こころの動きを追う 言動と心情 (1) ~ (3) 主人公たちの人間像 主題 説明文を読む 物語・小説を読む 詩を読む	慣用句 (1) (2) ことわざ (1) (2) 主語と述語 修飾語 単語の学習 名詞 動詞 形容詞・形容動詞 副詞 文の基本形 複合語・派生語 敬語 (1) (2) 文章符号と原稿用紙の使い方

社会

前期 (2 月 ~ 8 月)		後期 (9 月 ~ 1 月)	
地理分野	地理分野	地理分野	地理分野
地図の見方 (1) (2) あたためかい地方 寒さのきびしい地方 雪の多い地方 雨の少ない地方 雨の多い地方 低い土地の暮らし 高い土地の暮らし 盆地の暮らし 海辺の暮らし	水とくらし ごみとくらし 環境とくらし	ふるさとじまん 北海道・東北地方 関東地方 中部地方 近畿地方 中国・四国地方 九州地方	こんなにちがう各地の気候 山と川がうみだす地形 日本の農業 米づくり、お米がとどこまで、畑や 果樹園でつくられるもの、野菜づく り、お肉やお茶は何からできる？、 作物をたくさんつくるには？、食 物は日本でつくられる？

理科

前期 (2 月 ~ 8 月)		後期 (9 月 ~ 1 月)	
じしゃく モンシロチョウの育ち方 いろいろなこん虫 春のころ (1) (2) 太陽の動き、月の動き	植物の育ち方 植物のつくり 水の変化 水のじゅんかん 空気や水と力 夏のころ (1) (2)	流れる水のはたらき 流水と地形 電気のはたらき (1) (2) 秋のころ (1) (2) 水や空気と温度変化 金属と温度変化	星の集まり 星座の動き ものどけ方 (1) (2) 冬のころ (1) (2) 重さをはかるもの

ウィルは、音読・繰り返し・計算力・語い力増強を重視します。

で学習する領域

例えば「算数」を小学校の学習内容と比べてみて下さい。
ウィルでは何度も繰り返しながら、こんなに深く学習します。

5年生

算数

前期 (2 月 ~ 8 月)		後期 (9 月 ~ 1 月)	
数と計算・数量関係	図形・量と測定	数と計算・数量関係	図形・量と測定
倍数と公倍数 / 周期を見つけて解く問題 約数と公約数 / 通分と約分 分数と割合 / 間や重なりを考慮して解く問題 分数の計算 / 和や差に関する問題 整列に関する問題 (1) / 計算のきまりと順序 一方にそろえて解く問題 / 一方におきかえて解く問題 平均に関する問題 (1) / 仕事に関する問題 (1) 整列に関する問題 (2) / 濃さに関する問題 場合の数 (1) ~ (3) / 割合の文章題 (1) やりとりに関する問題	多角形 (1) (2) 立方体と直方体 表とグラフ (1) 円とおうぎ形 (1) (2) 表とグラフ (2) 角柱と円柱 水量の変化とグラフ	速さの表し方 (1) / 売買損益の問題 速さの表し方 (2) / 差の集まりを考慮して解く問題 旅人算とグラフ (1) / 整数の分解と構成 旅人算とグラフ (2) / 集まりに関する問題 割合の文章題 (2) / 推理して解く問題 (1) 比と比の性質 (1) (2) / つるかめ算の応用 割合と比の文章題 (1) (2) / 正比例と反比例 (1) (2) 通過算と時計算 / 平均に関する問題 (2) 規則を見つけて解く問題 (1) / 流水算 推理して解く問題 (2)	角すいと円すい 立体図形 (1) 合同と相似 (1) ~ (3) 面積と辺の比 (1) (2) 2量の関係とグラフ

小学校の学習内容

数と計算・数量関係	図形・量と測定
整数・小数 / 小数の乗法・除法 / 同分母分数の乗法・除法 / 概数	面積 (三角形・平行四辺形・円) / 平面図形 (平行・垂直・円周率)

国語

前期 (2 月 ~ 8 月)		後期 (9 月 ~ 1 月)	
読解分野	言語要素分野	読解分野	言語要素分野
文のつながり 文の役割・話題と要点 段落関係と要旨 場面と情景 人物の気持ちと性格 (1) (2) 物語・小説の主題 意見と根拠・理由 (1) (2) 経験と感想 (1) (2) 表現を読む 詩を読む (1) (2)	文を読む・ことばのきまり 五十音図・国語辞典の使い方 かなづかい・送りかな 漢字の成り立ち・漢字の音訓 漢字の部首 漢字の画数・筆順 漢和辞典の使い方 同音異字・同音異義語 同訓異字 上位語・下位語 類義語・対義語 慣用語 ことわざ 熟語の組み立て 三字・四字の熟語 多義語	説明文・解説文 接続語で読む 段落関係で読む 随筆文 経験と感想 (1) ~ (3) 物語・小説 場面・情景 性格と心情 (1) (2) 脚本 記録文・報道文 データ・情報を読む 論説文 意見と根拠・理由 短歌を読む 俳句を読む 詩を読む	文を読む・ことばのきまり・ 単語の学習 名詞・動詞 形容詞・形容動詞 副詞・連体詞・接続詞・感動詞 助動詞 (1) (2) 助詞 (1) (2) 敬語 熟語の組み立て 三字・四字の熟語 同音異字・同音異義語 同訓異字 文語的表現 ことわざ 慣用語

社会

前期 (2 月 ~ 8 月)		後期 (9 月 ~ 1 月)	
地理分野		歴史分野	
日本の食べ物の今、魚はどこから?、 暮らしに役立つ資源、ものをつくる 仕事、工業がもたらしたものの、新し い工業と伝統工業、日本と世界の結 びつき	九州地方、中国・四国地方、近畿地 方、中部地方、関東地方、東北地方、 北海道地方 日本のすがた	旧石器時代・縄文時代・弥生時代 古墳時代・飛鳥時代 奈良時代 平安時代 鎌倉時代 室町時代	安土・桃山時代 江戸時代 (1) ~ (3) 明治時代 (1) (2) 大正時代 昭和時代 (1) (2)

理科

前期 (2 月 ~ 8 月)		後期 (9 月 ~ 1 月)	
季節と生物 空気や水の温度による変化 気象の観測、天気の変化 季節と星座 月の満ち欠け 物のあたたまり方	てんびんとばね 音と光 (1) (2) 物のとけ方 植物の成長 植物のつくりとはたらき (1) ~ (3)	動物とヒトのからだ (1) ~ (3) 豆電球の回路 地球と太陽 (1) (2) 酸素と二酸化炭素 気体の性質 物の運動	物の燃え方 大地の変化 (1) (2) 水よう液の濃さ 動物とヒトの誕生 (1) (2)

ウィルでは、「読解力」を大切に、学習の正しいやり方を身につけます。

で学習する領域

例えば「算数」を小学校の学習内容と比べてみて下さい。
ウィルでは何度も繰り返しながら、こんなに深く学習します。

6年生

算数

ウィルで学習する領域	前期 (2 月 ~ 8 月)		後期 (9 月 ~ 1 月)	
	数と計算・数量関係	図形・量と測定	数と計算・数量関係	図形・量と測定
	規則を見つけて解く問題 (2) 割合と比の文章題 (3) 仕事に関する問題 (2) 速さと比 (1) (2) 和と差に関する問題 速さと比 (3) 場合の数 (4)	体積と容積 面積と辺の比 (3) 図形の移動 立体図形 (2) 図形上の点の移動 立体図形 (3)	文章題 I (数の性質) 文章題 II (和や差の問題) 文章題 III (割合・比の問題) 文章題 IV (速さの問題) 文章題 V (規則性の問題) 文章題 VI (仕事の問題)	図形 I (平面図形の問題) 図形 II (平面図形の問題) 図形 III (立体図形の問題) 文章題 VII (グラフの問題) 図形 IV (図形の移動の問題) 文章題 VIII (場合の数の問題)
	5年内容の復習・演習		志望校別問題演習・過去問演習 / 計算と基礎問題	

小学校の学習内容

数と計算・数量関係	図形・量と測定
整数の性質 (約数・倍数) / 異分母分数の加減 / 分数の乗法・除法 / 概数 / 比例 / 平均	体積 (立方体・直方体) / 単位量・速さ / 立体図形 (角柱・円柱)

国語

ウィルで学習する領域	前期 (2 月 ~ 8 月)		後期 (9 月 ~ 1 月)	
	読解分野	言語要素分野	読解分野	言語要素分野
	説明文・論説文 細部文脈から部分文脈へ 部分文脈から全体文脈へ 物語・小説 場面・情景・登場人物 人物の心情・性格・人物像・主題 詩・短歌・俳句 随筆文 身辺雑記・文学的随筆 日常的批判精神・論説的随筆 自然と人間 動植物の生態・自然環境と人間 自然とともに生きる 言葉と文化 言語論・文化論 異文化との出会い 比較文化論・異文化理解・国際化社会 人と人との間に (1) ~ (3)	かなづかい・送りがな 漢字の部首・画数・筆順 同音異字・同音異義語 同訓異字 難しい読み方をする熟語 付表の語 暦の知識 慣用句・ことわざ・故事成語 熟語の組み立て 三字・四字の熟語 類義語・対義語 ことばのきまり (1) 文節の役割 ことばのきまり (2) 品詞分類・助動詞 ことばのきまり (3) 品詞分類・助詞 敬語 手紙文 文学史 語句の意味・用法	説明的文章の読み方 細部文脈から部分文脈へ 部分文脈から全体文脈へ 物語・小説の読み方 心情読解から主題把握へ (1) ~ (3) 随筆文の読み方 生活感覚・生活感を読む 日常的批判精神を読む 詩・短歌・俳句の読み方 説明的文章のまとめ 物語・小説のまとめ 随筆文のまとめ 詩・短歌・俳句のまとめ	五十音図・国語辞典の使い方 仮名遣い・送り仮名 漢字の成り立ち・漢字の音訓 漢和辞典の使い方 同音異字・同音異義語 同訓異字 類義語・対義語 慣用句 ことわざ 語句の意味・用法 熟語の組み立て 三字・四字の熟語 敬語 ことばのきまり (1) 文節の役割 ことばのきまり (2) 単語の学習
			志望校別問題演習・過去問演習	

社会

学習する領域	前期 (2 月 ~ 8 月)		後期 (9 月 ~ 1 月)	
	政治・国際分野	地理・歴史分野	地理・歴史・政治分野	地理・歴史・政治分野
	日本国憲法の三大原則 / 国会のはたらき 内閣と裁判所 / 地方自治と財政 ともに生きる社会に / わたしたちのくらしと経済 せまくなる地球	世界のすがた / 国際連合と平和 なくならない国際紛争 日本と世界の貿易 循環型社会と世界遺産 地球からの SOS / 現代の日本	日本の産業 / 政治史 / 日本の政治 日本の国土 / 産業・農民・土地制度史 今日の世界と世界 都道府県と地形図の読みとり 外交史・文化史	自然とともに生きる 歴史に学んで生きる 地域とともに生きる 人とともに生きる
	地理・歴史分野の復習と演習		志望校別問題演習・過去問演習	

理科

学習する領域	前期 (2 月 ~ 8 月)		後期 (9 月 ~ 1 月)	
	地球と環境	ばね	植物のまとめ	電気・音・光のまとめ
	水よう液の性質 (1) ~ (3) 電流 (1) ~ (3) 地球と宇宙 空気と水	浮力 てこ (1) (2) 滑車と輪軸	動物のまとめ 天体のまとめ 地層と気候のまとめ 水よう液・溶解・気体のまとめ 燃焼と熱のまとめ	力のつり合いのまとめ 地学総合 化学総合 物理総合 生物総合
			志望校別問題演習・過去問演習	

「読解力」(論理力) は学力定着・入試突破は勿論、その後の学習の土台となる。

Line、YouTube などを使い塾生・保護者の皆様に情報提供の形をつくりたいと考えています。
 スタートの形ができましたので、お知らせいたします。
 これ以降だんだんと整備していきます。

● ホームページ（中学受験予備校W i L L）

- ・ Google や Yahoo! などの検索エンジンから“**中学受験 W i L L**”で検索して下さい。
- ・ 『月ごとのスケジュール・今日の算数』などの動画を日々アップロードしています。

● LINE オープンチャット（イベントお知らせ）

- ・ 登録していただいている方にウィルで実施予定の講座の時間割やイベントなどをお伝えします。
- ・ 毎週必ず配信ではありませんが、pdf 形式のファイルで管理できるので便利です。

※ 塾外生向けへの内容となりますので、塾生は入塾時にお渡しする書類の中に（全学年用・学年別用）のLINEのQRコードを記載しております。



● YouTube

“今日の算数”で塾生が今日学んだ“算数の読み方・解き方”を確かめて下さい。

- ・ You Tube の検索から『中学受験予備校W i L L』を検索して下さい。
- ・ 『今日の算数』を月曜～金曜、毎日配信します。
- ・ 今日の算数の授業のうち代表的な問題をとりあげます。
- ・ 保護者の皆様にも『問題の読み方・学習のポイント』が理解していただけたと思います。
- ・ 家庭学習のスタートの合図として、又親子の対話の材料としてお使い下さい。
- ・ バックナンバーも視聴できます。
- ・ チャンネル登録をすると動画配信後、新着動画がすぐにご覧になれます。

● Instagram

- ・ 主に幼児の内容を取り扱います。
 学校見学会・特別講義・保護者会など塾内の行事の様子をお伝えします。

様子をお伝えするため、塾生の顔が映ってしまうことがあります。
 ご理解いただきます様お願い致します。
 ※ 『どうしても困る』と思われる場合は“確認票”でお知らせ下さい。

ウィルの論理

- ウィルでは1年から6年まで、主に『論理エンジン』を教材に『論理』の学習をします。
5・6年の『国語読解法』の授業では、WILLオリジナルの教材と、例題として各中学校の国語の入試問題を使います。
- 算数の問題が「できない」場合、「問題文が正しく理解できていない」ことがほとんどです。
“読解力”がないのです。
(『Golden Rule 24』⑱)
- 問題文が理解できなくて解答はできません。
- 「主語ー述語」「イコール」「対立」「因果」の公式を『わがもの』にして（つまり『論理力』を身につけて）理解する力と伝える力を向上させます。

ウィルでは1年生から6年まで『論理』の学習をします。
(1, 2, 3年は授業の中で、4年・5年は時間割をご覧ください。)
(5年は後期の特別授業で
(6年は日曜特訓『国語読解法伝授』で 読解法の学習をします。)
(※『Golden Rule 24』の⑪、⑫、⑬、⑭をご覧ください。)

愛光中受験を考える生徒の
ハイレベルカリキュラム

2023
開講

難関中に挑戦する
4・5年生の

応用算数 応用理科

▼ 『応用算数』
『応用理科』

対象：小4・5年

対象：小5年

『応用算数』

対象

- ・ 応用力を強化したい塾内外の4・5年生
- ※ 塾外からの参加者は、
“全国模試で算数又は、4科の偏差値50以上”
を必須とさせていただきます

時

- ・ 9時～13時（4・5年共に）

前期実施予定日

- ・ (小4) 3/5 4/2 4/30 5/28 7/9
- ・ (小5) 3/5 4/2 4/30 5/28 7/9

『応用理科』

対象

- ・ 理科を肌で感じたい塾内外の5年生
- ※ 塾外からの参加者は、
“全国模試で理科又は、4科の偏差値50以上”
を必須とさせていただきます

時

- ・ 9時～12時

前期実施予定日

- ・ (小5) 3/12 4/16 5/14 6/25 7/30

2023 開講

6年生対象
夏までに愛光中入試問題を解けるようになろう!

愛光中受験を考える生徒の
ハイレベルカリキュラム

応用算数 応用理科

▼『算数』 5年終了時までで、6年間で学習する内容は全て学習済。
6年は前半で5年までの復習と定着、後半は各中学の過去問を中心に学習します。
6年前半で、入試問題に充分、挑戦できます。

内容

- ・ 3月 『割合と比』『和と差』に関する愛光中入試問題
- ・ 4月 『平面図形』に関する愛光中入試問題
- ・ 5月 『数の性質』『規則性』に関する愛光中入試問題
- ・ 6月 『速さ』に関する愛光中入試問題
- ・ 7月 『場合の数』『立体図形』に関する愛光中入試問題

対象

- ・ 愛光中他難関中学を受験する小6生
- ・ 塾外からの参加者は“全国模試で算数又は、4科の偏差値50以上”を必須とさせていただきます。

時

- ・ 13時30分 ~ 18時30分

前期実施予定日

・ (小6) 3/5 4/2 5/7 5/28 7/16

▼『理科』 愛光中理科の入試問題の難易度が増えています。「よく問題を読み、意味・相違を発見し、考える」が要求されます。後期になると問題演習の量が必要とされるため入試問題を一つ一つ吟味することが難しいのです。前期では4分野について最重要部を中心に説明を多くしながら入試問題を克服します。

内容

- ・ 3月 『化学的分野』に関する愛光中入試問題
- ・ 4月 『物理的分野』に関する愛光中入試問題
- ・ 5月 『生物的分野』に関する愛光中入試問題
- ・ 6月 『地学的分野』に関する愛光中入試問題
- ・ 7月 3月~6月で不足と考えられる内容をもう一度

対象

- ・ 愛光中他難関中学を受験する小6生
- ・ 塾外からの参加者は“全国模試で理科又は、4科の偏差値50以上”を必須とさせていただきます。

時

- ・ 13時30分 ~ 18時30分

前期実施予定日

・ (小6) 3/12 4/16 5/14 6/25 7/30

入試問題“国語”
で得点する方法を身につけよう!

2023
開講

来春、受験する6年生の

国語読解法伝授

『国語読解問題』を征服するには“方法”があります。それは誰にでも分かりやすいものでなくてはなりません。もちろん、普段の授業で行っていることですが実際の入試問題で使い『これで入試問題も征服できる』ことを実感してもらいたいと思います。実感するのは6年前半が一番良い時です。来春受験するすべての6年生が受講して『国語読解法』を身につけて下さい。

内容 ・ 『論理エンジン（6年上・下）』と愛光中過去問を使い
『国語読解法』を身につける

対象 ・ 来春受験する6年生全員

時 ・ 9時30分 ～ 12時30分

前期実施予定日

・ (小6) 2/12 3/5 3/12 4/2 5/7 6/25 7/16 7/30

受講料金（入塾金不要）

・ 塾生 1教科 ￥27,500 (税込)
・ 一般生 1教科 ￥30,000 (税込)

※ 国語読解法は全員の受講をお願いします。
愛光中・他難関校の受験希望者は応用算数・理科を受講して下さい。

受講お申し込みは
右記のQRコード、もしくは
お電話（089-987-6162）よりお願い致します。



塾外からこれらの講座だけ受講することができます。
(入塾金不要。受講料は上記を参照)

愛光中学

4年連続 “選抜クラス” 全員合格

● '22年度の愛光中学入試

卒塾生 20名のなかで

(選抜クラス全員合格) 4年連続 愛光中学を第一志望にする全員が合格しました。

K・Sさん (宮前小)	S・Kさん (番町小)	K・Yさん (小野小)
T・Yさん (余土小)	M・Kさん (味生第二小)	I・Aさん (道後小)
O・Hさん (附属小)	Y・Rさん (椿小)	K・Kさん (番町小)
S・Aさん (平城小)	I・Yさん (椿小)	M・Sさん (双葉小)
N・Aさん		

● 新田青雲中学入試

たちばな奨学生 3名 合格



W i L Lの合格者 (志望校全員合格【16年連続】)

愛光中学 186名

開成 1名	済美平成 337名	新田青雲 381名
(鹿)ラ・サール 3名	西大和 2名	立教英国学院中学 1名
東海 1名	麻布 1名	白陵 1名

土佐塾・桐朋女子・早稲田・広大附・城北・巣鴨
桐蔭・愛大附・岡山白陵・富士・県立西・早稲田佐賀中学 他

- WiLLは少人数の塾。足きりの入塾試験を行わず、多人数の塾生から受験コース生を選抜していません。塾の宣伝のための受験もありません。
- 卒塾生が中学・高校・大学と先に進むにしたい、可能性を広げる成果を出しているのは私たちの“指導・提案”を塾生と保護者の皆さまに支持・支援していただいているからです。

今春、保護者の皆様からいただいたお手紙の一部です。担当の名前もありますが、お役に立てただけの思い、お許しを得てそのまま載せてさせていただきます。

2年間、お世話になりました。入塾当初は、学習の振り返りをする習慣が、よく心配していましたが、WILLで繰り返す学習をやるようになってからは、少しずつ「できることが増える」ことの喜びや大切さがわかっ、学習に対する姿勢や意欲が変化していききました。

6年に行ってからは、受験に対する気持ちも強くなりました。今まで、「ほとんど同じやる」としてこたえていたことが、今以上に目標に向かって努力することができたこと、また、努力する喜びを知ることができたのは、先生方の指導のおかげです。本当に感謝しております。気がついたら、塾で過ごす時間が何より大切な時間となり、一番ストレスの解消にばってなりました。受験勉強がストレス解消にしていることを考えたことも思いました。たのびでも驚きました。

それくらい、先生方を尊敬し、同じ心を持って人々と一緒に過ごす空間が心地良かったのだと思います。おかげで頑張り切ることになりました。将来の目標は、先生方のようにならなりたいと言っています。新しい目標ができたので、また前を向いて進むことができそうです。WILLで鍛えたいと思ったことを、このように大人への階段を登ったのか、これからが楽しみです。

本当に、ありがとうございました。

娘が4年間大変お世話になりました。ありがとうございました。
第一志望の愛光中学に合格できました事、本人、家族共に喜んでおります。これも先生方の熱心な御指導のおかげと感謝しております。

塾と決めるにあたり、医学部に進学した二人のご息とお母様の笑口に相談すると、WILLを紹介されました。

「WILLは、小人数だから生徒一人一人に目が行き届いて、面倒見が良い。受験に村柄取り相手方は、個性戦というけれど、先生と生徒が一丸と別団体戦という感じ。先生、生徒とも仲良く、信頼し合っている。小さい子と大きい子が教える等、皆で協力し合える雰囲気が良い。他の大手の塾は、子供達同士がライバルで、自分が上位にいくために他人を蹴落とす雰囲気があるから、この時期の子供にとってどうか」と、アドバイスをいただきました。

実際に原先生にお会いしてお話を伺うと、教育に対する熱意が、半端なく、共感することが多くありました。特に「親が親が子に与える最高の財産は、教育」という言葉は、我が家の方針と同じだったので、即、入塾と決めました。

期待通り、学年を経る毎に、WILLのメンバーと仲間意識、信頼関係が築かれ、笑いが合気、より「同じ目標に向って共に頑張る仲間」となりました。最後の追い込みの時期は、家族の時間よりも塾で過ごす時間がほとんどでした。かえって先生や仲間と一体感が生まれ、集中力を高め、励まし合いながら、受験と乗り越えられたことが嬉しく思います。SGR卒業員が志望校の愛光中学に合格することができたのも、WILLのおかげです。WILLを選んで本当に良かったと思っています。

（'23年度【前期】時間割）

対象	曜日	時間
ジュニア・加算	年中	火・金 15:00～15:50
	年長	火・金 16:00～16:50
シニア・加算	小1	月・土 月16:20～17:10 土9:00～9:50
	小2	水・土 水16:20～17:10 土10:20～11:10

◆カリヨンは、週2回（週1回も可能）。
（週1回の場合は都合の良い曜日を選んでいただきます。）

対象	曜日	時間
小3	火・木	17:10～18:50 (演習18:50～19:40)
	土	12:20～15:20
小4	月・水・金	17:10～18:50 (演習18:50～19:40)
	土(週テストと論理、算国演習)	11:40～13:50 (演習13:50～15:20)
小5	月・水・金	18:00～20:30 (演習20:30～21:30)
小6	火・木	18:00～20:30 (演習20:30～21:30)
	土	15:20～18:40
	土曜特訓(算数)	19:20～21:10
	日曜特訓	9:00～18:30
中1	火・木	19:40～21:30
中2	月・水	19:20～21:20
中3	金	17:30～19:30

- ◆小3・小4の『演習』は、算数の質問受けと問題演習
- ◆小5・小6の『演習』は、全員必須受講。算数の正規授業と考えて下さい。
(算数の当日内容の質問受けと演習)
- ◆『勉強部屋』……家庭学習の習慣をつけるための(自学)個別学習
(授業の予習・復習をする)
……<月曜～金曜> いずれも(～21:00)
- ◆小6は2月より土曜特訓(19:20～21:10)、
9月より日曜特訓(9:00～18:00)有り。
【内容:基礎事項定着(前期)と過去問の解説・演習(後期)】

- ◆選択制の「応用算数」(小4・5・6) (月1回(日) ※時間割参照)
- 「応用理科」(小5・6) (月1回(日) ※時間割参照)
- 「国語読解法」(小6【前期】)有り

○テストの実施日時

(4・5・6年) 週テスト

・実施日は別紙

毎週	4年	11:40～13:05
	5年	9:00～11:40
土曜	6年	11:50～15:00

(3年) 月カリキュラムテスト

・土曜日(日時は別紙)

(全年学) 公開模試・講習会判定・公開組分テストなど

・その都度連絡

'23年度通常授業受講料金(税込)

◎入塾金 20,000円
(兄弟姉妹が在籍の場合 2人目以降は6,000円)

対象	料金
カリヨン	年中・年長 週2 17,700円 小1・2 (週1 13,300円)
平成愛光塾	小3 火木クラス 19,900円 土曜クラス
	小4(月・水・金) 27,500円 (水曜【理・社】不受…19,900円)
	小5 30,800円
	小6 33,000円
中学部	中1 22,000円
	中2 22,000円
	中3 15,400円

◎受講料の減額

- 兄弟姉妹が在籍の場合、2人目以降
(小4・5・6年に同時在籍の場合) 10,000円/月
(上記以外) 5,000円/月
減額させていただきます。

◎教材費

- カリヨン・シニアカリヨン…… 3,600円/月
- 小3～小6…実費(『使用テキスト一覧』をご覧ください)
- ※半期ごと(前期～8月、後期9月～1月に前納をお願い致します)

◎算数演習受験料

- 演習…… (4・5・6年) 6,700円/月
(3年) 4,600円/月
- ※半期ごと(前期～8月、後期9月～1月に前納をお願い致します)

◎『勉強部屋』……週1日 5,500円/月
(希望による) 週2日以上 11,000円/月

◎「応用算数」「応用理科」「国語読解法」
(希望による) ……塾生 27,500円/半期
一般生 30,000円/半期
(受講は全国模試偏差値50以上の者に限る)

◎テスト受験料(細目は「ウィルの実施するテスト」を参照)

- 月例テスト(3年) 学力判定(4・5年)
公開組分(4・5年) 合不合格判定(6年)
……四谷大塚の定める受験料

- 《ウィル》
(4年) 週テストと『論理』… 1,500円/回
(5・6年) 週テスト…… 1,700円/回

授業料等の納入は口座振替を利用していただきます

’ 23 年度も改定を行わない予定です

’ 23 年度 前期 (2 ~ 8 月) 教材費内訳

1・2年		名前	
教科	教材名	価格 (税込)	購入分
算国	四谷大塚ジュニア予習 1・2年算国 (2~7月)	3600 × 6	
	FA 研教材		
知育	・ 冊子 (すすめ・めだか) など ... ・ 短冊 (熟語・俳句) など...		
春季	四谷大塚ジュニア予習シリーズ他	3000	
夏季	四谷大塚ジュニア予習シリーズ他	4000	
合計		28600 円	

※消費税は 10% で計算しております。

’ 23 年度 前期 (2 ~ 8 月) 教材費内訳

3年		名前	
教科	教材名	価格 (税込)	購入分
算国	ジュニア予習 3 年算国 (2~7月)	7920	
算数	演習問題集 3 年生 (上) 算数	1100	
国語	演習問題集 3 年生 (上) 国語	1100	
論理	論理エンジン	1200	
春季	四谷大塚ジュニア予習シリーズ	1540	
夏季	四谷大塚ジュニア予習シリーズ必修	2640	
	四谷大塚ジュニア予習シリーズ入門	1320	
3 年合計		16820 円	

※消費税は 10% で計算しております。

’ 23 年度 前期 (2 ~ 8 月) 教材費内訳

4年		名前	
教科	教材名	価格 (税込)	購入分
算数	予習シリーズ算数 4 年 (上)	1980	
	予習シリーズ計算 4 年 (上)	880	
	演習問題集算数 4 年 (上)	1540	
国語	予習シリーズ国語 4 年 (上)	1980	
	漢字とことば 4 年 (上)	1980	
社会	予習シリーズ社会 4 年 (上)	1980	
	演習問題集社会 4 年 (上)	1540	
理科	予習シリーズ理科 4 年 (上)	1980	
	演習問題集理科 4 年 (上)	1540	
論理	論理エンジン	1200	
春季	予習シリーズ春期講習 4 教科講習	1650	
	予習シリーズ春期講習入学準備講座	1320	
夏季	予習シリーズ夏期講習 4 教科講習	5280	
	予習シリーズ夏期講習入門講習	1980	
4 年合計		26830 円	

※消費税は 10% で計算しております。

’ 23 年度 前期 (2 ~ 8 月) 教材費内訳

5年		名前	
教科	教材名	価格 (税込)	購入分
算数	予習シリーズ算数 5 年 (上)	2200	
	予習シリーズ計算 5 年 (上)	1320	
	演習問題集算数 5 年 (上)	1760	
国語	予習シリーズ国語 5 年 (上)	2200	
	漢字とことば 5 年 (上)	1980	
社会	予習シリーズ社会 5 年 (上)	2200	
	演習問題集社会 5 年 (上)	1980	
理科	予習シリーズ理科 5 年 (上)	2200	
	演習問題集理科 5 年 (上)	1980	
論理	論理エンジン	1200	
春季	予習シリーズ春期講習 4 教科講習	2800	
	予習シリーズ春期講習入学準備講座	1200	
夏季	予習シリーズ夏期講習 4 教科講習	5280	
	予習シリーズ夏期講習入門講習	1980	
5 年合計		30280 円	

※消費税は 10% で計算しております。

’ 23 年度 前期 (2 ~ 8 月) 教材費内訳

6年		名前	
教科	教材名	価格 (税込)	購入分
算数	予習シリーズ算数 6 年 (上)	2200	
	予習シリーズ計算 6 年 (上)	1320	
	演習問題集算数 6 年 (上)	1760	
国語	予習シリーズ国語 6 年 (上)	2200	
	漢字とことば 6 年 (上)	1980	
社会	予習シリーズ社会 6 年 (上)	2200	
	演習問題集社会 6 年 (上)	1980	
	コンプリーション社会	2200	
理科	予習シリーズ理科 6 年 (上)	2200	
	演習問題集理科 6 年 (上)	1980	
	コンプリーション理科	2200	
論理	論理エンジン①②	2400	
四科	四科のまとめ (算・国・理・社)	8800	
春季	新演習春季テスト (算・国・理・社)	3600	
夏季	新演習夏季テスト (算・国・理・社)	4800	
	コンプリーション理科	2200	
6 年合計		44020 円	

※消費税は 10% で計算しております。



塾長

原 信也

(算数・幼児・論理担当)

- 母校愛光学園で教育実習、母校の教師を志望するも「社会科」の募集はなく、「仮」の就職先のため、愛光・早稲田大通しての先輩（二神能基氏）の経営する二神塾を選んだ。
- 早大在学中、家庭教師として指導した生徒は紹介が広がって11人。二神塾に入って「塾教師」は天職かとも思った。
- いきなり中学受験小6生の社会科を担当、「教材もテストも自分で作れ」と言われたのにはびっくりしたが、生徒は優秀で自分からすすんで学習する、大いにやりがいも感じた。小学生の算数・国語・社会、中学生の英語の指導を担当する他、当時二神塾幼稚園にいた2人の外国人と一緒に sunmate という英語教室の運営もする、「進級テスト」の教材づくり、テストづくり、テストの実施の指揮もとった。
- 昭和54年、二神塾の中学部門を運営する会社として「寺小屋」がつけられ、9月に移籍した。
- 「寺小屋」の成長は著しかった。スタート5年間で教場は5、塾生は1,000名を超え、10年目教場は15を超え、塾生は5,000名に達した。15年目になると、教場は37、塾生数10,000名になった。
- 多忙を極めた、毎年3～4の教場がつけられ、英才部門・高校生部門、カルチャー部門が独立し、野外活動の拠点がつけられた。8年目からは、役員として教場の運営、新教場開設の準備の他に、中学受験部門の独立たちあげ、宣伝広告、講演会など広報活動、教材・テストの作製、人事、運営管理、企画など多くの業務を担当した。平成12・13年は、1:2個別のたちあげを担当するかたわら、ライフワークと考えている、幼児の基礎能力開発と、幼・小の英語教室のスタートを行った。
- 学習上のつまり・悩みを除いて改善していく、つまり“治療”も塾の大切な役割だが、基礎能力をつけ、つまりをなくする、悩む様になっても自分の内側に問題解決能力をつける、つまり“予防”も塾の大切な役割と考え、予防のための塾をつくりたいと念じている。
- '02年2月、総合学習塾「寺小屋グループ」を退社、幼児と小学生だけを対象にした塾WILLを創る。息子2人（建設会社勤務、都銀勤務）

田中 翔

(理科・算数担当)

- 阪神大震災の年に中学受験、予定していた灘中は受験できず。進学した愛光中は阪神からの生徒で一杯だった。
- 「国語の教師」と思い大学を選んだが公教育は適所ではないと判断。「ウィル」に出会い、参加し、「私塾」こそ「我が場」と知った。

田中 薫

(英語・社会・算数担当)

- 愛光中・高OB。
集団指導・個別指導・家庭教師……。
大学受験・高校受験・中学受験……。
いろいろな生徒と出会って指導。
「ウィル」に参加する。

池田 幸子

(国語担当)

- 大学卒業後、寺小屋グループに入社。6年間小学生の国語・社会・中学生の英語を中心に指導、中学受験生も多く担当した。平成10年にいったん退社するも、幼児能力開発教室の講師として、請われ復帰。幼児と小学生の塾ウィルのたちあげに参加。

篠原 さえ

(幼児(ジュニアカリヨン)指導担当)

- 七田チャイルドアカデミーの教室を20年以上運営。
『EQWELL』のたちあげに参加。
WILLで中学受験につながる幼児教室の運営を手がける。

日野 貴志

(国語・算数担当)

- 学習塾とそこでの学習指導に強い関心を持ち、理学部数学科を卒業するとすぐ、当時中学受験の中核塾『二神塾』に入社、以後20年以上算数・数学を中心に指導。'22年7月より『ウィル』に参加。『論理的な国語指導』を行う。

高下 達也

(数学担当)

- 大阪大学(理)卒業。
大手進学塾で長年、高校数学を担当。
丁寧な受験指導も定評。
ウィルに参加し、難関大・医学部志望者を指導する。

入塾まで、入塾から1カ月後まで

通塾の成果を一層大きくするため

’23年度からWILLに入塾していただく流れを以下のようにさせていただきます

- はじめの1ヶ月はためし入塾として、1ヶ月たって正規入塾していただく。
- (4年生~6年生)は入塾テスト(算数・国語)を行う。
- (1年生~3年生)は音読・計算の確認を行う。



